



三珠中学校
学校便り

礎

ishizue

令和4年12月23日
文：校長 丹沢伸也

令和4年度2学期が終了 更なる飛躍の3学期に



本日2学期の終業式を迎えました。2学期が始まった8月終わり頃は、コロナの感染者数が連日千人を超え、始業式で「過去経験の無い感染状況で学校をスタートさせなければならぬ」と話し、危機感をもって2学期を迎えたわけですが、一旦減少傾向になったものの、現在再び同程度の感染者数が報告されています。

本校においても2学期になってから家族、本人が感染、濃厚接触者になるなどして欠席者数も増加しました。発症状況を伝えることについては、学年または学校全体に影響がない限り行わない、という方針から、逐次保護者の皆様にお伝えしませんでした。幸い学級閉鎖や学校閉等に至らず終業式を迎えることができました。

そのような中でも、学園祭、新人戦、修学旅行等無事に実施することができ、現在も通常の学校生活を進めるこ

とができたのは、感染力は強くても重症化する例が多く見られないことや、「必要な対策を行いつつできることは進めていく」世の中全体の変化であると思います。3学期、劇的な改善は期待できないことが予測されますが、これまで同様、取り組みを行いながら予定している活動を進めていきたいと考えます。保護者の皆様にも引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。

2学期は合唱発表会こそ実施できなかったものの、それ以外はすべて予定した行事、活動を行うことができました。学園祭での3年生の希珠太鼓、それぞれの学年のカラーが出た学年発表、精一杯楽しんだ体育競技、2年ぶりに実施したフアイヤーストーム、生徒自ら取り組んだスタンプ等は、2学期の思い出のハイライトです。

1年生は地域巡り、2年生は県内巡り、3年生は修学旅行



が無事実施でき、楽しい思い出を作ることができました。また、新人戦での2年生の健闘、生徒会役員選挙で新しい役員が決まり、3年から2年へバトンタッチの準備も着実に進められています。

3年生は進路に向けた受験勉強が本格し、いよいよこれからが本番となります。

2学期も生徒のみならずががんばり、大変充実していた毎日でした。しかし、一方で課題もあります。健康チェック票がなかなかそろわないこと、朝遅刻ぎりぎり登校し

生徒会立ち会い演説会と投票 令和5年度の役員が決定



12月14日(水)に令和5年度の生徒会役員選挙の立ち会い演説会と投票が行われました。選挙には6名が立候補し、一部信任投票ではなく選挙になり、全員当選とはなりませんでしたが、投票に先立って行われた立ち会い演説会では、立候補者も応援演説者も皆、原稿を見ることなく堂々とした大変すばらしい演説を行いました。演説会終了後投票が行われ、選挙管理委員から当選証書が手渡されました。

この日選ばれた4人の生徒会役員と来年度任命される書記と会計が加わり、令和5年度の生徒会執行部が組織されます。この日立ち会い演説会で発

てくる生徒が減らないこと、校内の施設の使用の仕方での注意されたこともありました。生徒会でも、あいさつをしつつ、朝読書をきちんとしよう、というキャンペーンがありました。行事等でも、よい成果を残しても、一番肝心な日常の生活がしっかりとできていない、胸を張ることはできません。生徒も先達もまだまだ頑張らなければなりません。そんなことに注意した3学期にしていきます。

表した内容、選挙公約を反映させた生徒会を進めていくことを期待したいと思います。



「みさと学」の学習活動紹介 1年は青洲高校訪問、2年は歌舞伎の学習

現在、本町の学校で進めている教育活動に「みさと学(ふるさとキャリア教育)」があります。これは、「地域を知り、地域から学び、自己の進路や生き方を学ぶ」学習で、地域学習とキャリア教育を融合させた学習活動です。本校で今まで行ってきた学習活動を、このみさと学に位置づけ、今年から整備しながら取り組んでいます。



アフリカ救援米、募金 ご協力に感謝します

児童連で取り組んだアフリカ飢餓救援活動ですが、おかげさまで32,856円のお米と、14,931円の募金を集めることができました。集めた米と募金を届けるとともに、生徒会長と副会長の3名が11月24日に峽南児童連の代表として、集まった救援米をコンテナに積み込むための袋詰め作業に参加していただきました。ご報告するとともに皆様の協力に心より感謝を申し上げます。

別に行ったウクライナ募金も13,393円を集めることができました。また、今週一週間という短い期間でしたが、赤い羽根共同募金にもご協力いただきました。ありがとうございました。

業学科等の特別な授業を見学し、どの生徒も興味深い様子で見学し、たくさん質問もして充実した時間となりました。中学校卒業後の進路について3年間で系統的に学習を進めていきますが、まず、高校がどんなところで、どのような学習の仕組みなのか、そんな雰囲気を感じることにできたことと思います。これをきっかけに上級学校についての学習を深め、それぞれの高校調べを行い、3年生になった時にはオープンスクールの参加する等して、中学校卒業後の進路決定につなげていければと考えています。



2年生地域学習 歌舞伎資料館で学ぶ

2年生は12月15日、音楽の進帳(歌舞伎の演目)の学習に合わせて、歌舞伎文化資料館の見学を行いました。資料館では本校2年生のおおあちゃんからお話を聞くことができました。

歌舞伎の音楽が役者の気持ちをサポートしていること、三味線や鼓をBGM、ナレーションとして使っていること、貝殻や拍子木は鳴物と呼ばれ効果音に使われ、雨の音や鶯の鳴き声、お祭りの風景を表していること、隈取の色による役柄の違

税についての作文で 表彰されました

毎年行われている中学校の税についての作文で、本校の3年生男子が入賞し、校長室で表彰状が手渡されました。

2学期には他にも多くの生徒の作品や発表が入賞し、活躍が目立ちました。

寄付をいただきました

六郷の株式会社「オーナメント様」より社会貢献の一つとして、アルコールティッシュと不織布マスクを学校に寄付していただきました。すでに各家庭にお渡ししました。オーナメント様には心より感謝申し上げます。また、山梨県茶振興協議会様より全生徒へ南部茶のパック茶を、山梨ヤクルト販売(株)様より、3年生徒にヤクルトもいただきました。これらも生徒を通して配りましたが、合わせてお知らせすると同時に感謝申し上げます。





2学期のスナップ

